



令和 7 年 7 月 9 日

報道関係 各位

名古屋市立大学山の畑事務室

担当：鳥谷 TEL：052-872-5864

岡崎市



名市大データサイエンス学部

連携企画



～データサイエンス学部の学生が岡崎市のオープンデータを活用した
まちづくり支援ツールを提案～

名古屋市立大学データサイエンス学部の学生が岡崎市のオープンデータに触れるとともに、岡崎市のまちづくり会社へのヒアリングを通じて課題を把握し、オープンデータを日常的に活用しやすいダッシュボード（データや情報を視覚的に表示するツール）のアイデア構築に取り組みます。

データを活用した岡崎市のまちづくりの成功事例を学んだ学生が、これまで大学で学んだデータ分析力を基盤としたダッシュボードのアイデアやプロトタイプを発表します。当日は是非発表会の場にお越しいただき、取材をいただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。

今年度から開始するPBL(Project-Based Learning: 課題解決型学習)演習3(学部3年生が履修)では、1・2年生で学んだデータサイエンスをより実践的に活用することを目的として、企業や公共団体などから提供される実務的な課題について、学生グループが自ら分析や解決策の提案などを行い、データサイエンス活用を体験する授業を実施します。

1 日時

令和 7 年 7 月 16 日（水）14：40～

※取材をご希望の際は、予め名古屋市立大学山の畑事務室へご連絡願います。

2 場所

名古屋市立大学滝子キャンパス：名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1

2 号館 201 講義室

3 発表内容

データサイエンス学部 3 年生 17 名が、6 月 4 日から 6 週間、岡崎市現地調査とまちづくり会社でのヒアリング、IT 企業やデータサイエンスコンサルで活躍する実務家の講義を交え、グループワークで議論・実装を行った提案を披露する予定です。